



# 夜の富士山



林愛根





# 目次

夜の富士山 . . . . .	1
-----------------	---



## 夜の富士山

夜の富士山

私、藤沢あかねは、おじいちゃんたちと、  
五味八珍に夕食に来ていた。

おじいちゃんは、ここの餃子が大好きで、  
来ると必ず、注文する。

私の方はと言うと、脂っこいから、  
あんまり食べないけど.....。

今日は、星がきれいな夜で、私は、星が見たくなった。

「ちょっと、おじいちゃん！  
星を見てくるね！」

私は、夏の星座って言うと、よく分かんないけど、  
ここら辺って星もあんまり見えないし、  
それでいいと思う。

星座早見盤も買ったし、北斗七星も探したけど、  
見つからないので、落胆↓

でも、星を見るのは、好きで、  
とってもロマンチックだと思う。

さてさて、五味八珍の周りを、うろついてると……、

「何これ！？ 何かが、動いているよ！！」

私は、その動いてるものの、あとを追った。

すると……、

「ああ、お嬢ちゃん、君もロープウェイに乗るのかい??」

「What！？ ロープウェイですって！！？  
ここら辺に、そんなものが、あるの!？」

「あるともさ！ これは、富士山頂上に直行する、  
ビニール紐のロープウェイ、ちゃんと、富士山  
頂上まで行けるから、安心だよ♡」

「な、なな、ビニール紐がロープなんですか……。  
そんなの死んじゃうじゃない!!」

「大丈夫大丈夫！ みんな乗ってるから！  
30年やってるけど、事故は、1件もないよ！！  
夜景がきれいだから、さあ乗った!!」

「あ、あの、お金がないのですが……」

「これは、市でやってるから、料金は取らないよ！  
安心して、頂上まで、行ってきて！！」

頂上.....私は、その言葉に、そそられてしまった。  
きっと景色がいいんだろうなあって.....。  
富士山って、遭難者もいる、気を付けて行かなきゃ  
いけないところなのに.....。  
そんなところに行けるなんて.....。  
はぁ.....分かったわ。

「おじさん！ 乗ります！！」

「そうかそうか、では、いい旅を！！」

私は、ロープウェイに乗った！

☆ ☆ ☆

「け、結構揺れるわね.....」

ロープウェイは、風に煽られて、揺れていた。  
ロープは、ビニール紐！ これは、不安を感じずには、  
いられない！！

「愛する天のお父様、愛する天のお父様.....」

私は、いつもの、黙祷をささげていた。

「安全に帰って来れますように！！」

10分も経つと、だいぶ進んだ。

風が、怖いので、黙祷を続けている。

しかし……。

「な、何これ！！？ 夜景が、輝いてるわ！！  
町ってこんなに、きれいだったの！！??」

そこには、キラキラと輝く、町があった。

私たちは、こんなにも、きれいな町に住んでいたのかと、  
感慨にふける。

こんな景色を見ただけでも、乗った価値は、十分にある。  
勇気を出して、乗ってみてよかったああ♡

私は、一人揺れながら、どんどんどんどん上に登っていった。

夜景は、はるか下になったが、頂上が見えて来た！

「ふううん、ビニール紐でも、行けるのね！」

ロープウェイはぐんぐん進み、頂上へ着いた！

「ん？ 何だか、明かりが見えるわ！！」



私は、真っ暗で怖いので、その明かりの方へ、  
歩を進めて行った。

「まあ、よく来たわね！ 兄弟姉妹！！」

「What！？ 兄弟姉妹！？？」

「あなた、クリスチャンでしょ？」

「よく分かりましたねええ、私は、クリスチャンです☆」

「ここは、富士山教会っていう、富士山の頂上にある  
教会ですよ♡

ここには、クリスチャンしか、来れないから♡

今、時刻は、11時で、ちょっと早いけど、

日曜礼拝をやっているのよ♡

ちょっと、一緒に賛美しよ♡」

「はい！ 行きます！！♡」

私は、教会の中へ、入っていった。

☆ ☆ ☆

暖色の蛍光灯で、ほんのり温かい室内には、  
たくさんの方がいた。

みんな暖かく、歓迎してくれた。

「さあ、一緒に賛美しましょう！  
聖歌471番 墨よりも黒き心なれど

墨よりも黒き 心なれど♪  
雪よりも白く 洗われたり♪

君のもとに ゆきし時に、  
重荷はすべて 去れり～～♪  
今はただ イエスを信じ、  
喜び限りなし～～♪

ア——メン。」

私も、主に向かって心から歌った♡  
実に清々しい気分だった。

そして、その後に、牧師の説教が始まった。

「イエス様を3回、否んだペテロは、  
3回も、イエス様から、  
ペテロ、お前は、わたしを愛しているか？  
と聞かれました♡  
イエス様は、失敗しちゃった人でも、  
立ち返るなら、100%完璧に赦してくださいます。  
イエス様を信じて、愛する。  
これが、基本にして、完璧な信仰なのです☆」

私は、ずっと、感心して聞いていた。  
ペテロって、マタイとかだと、  
変なこと言って、意欲はめっちゃあって、  
面白い人かなあとって、見てたけど、  
使徒の働きで、別人になるのよね☆

それが、聖霊の力ってことね☆彡

みんなで、お気に入り賛美とか、話していると……。

「さっ、そろそろ寝ましょうか、明日は、きっと早いから」

「そう言えば、もう眠いかも！　じゃあ、一緒に寝よう！」

私は、富士山教会に泊まることになった♡

☆ ☆ ☆

次の日の朝。

「ふぁ～あ、よく寝たぁ。

みんなは……？」

「おはよう、あかねちゃん、ほら、外を見てご覧。

ほんときれいだよ♡」

「えっ！？　何なに！？」

私は、ドアを開けて、外の景色を見た！

「うわあああ！！　綺麗！！　♡♡」

外には、金色に輝く、絶景があった。

みんなピカピカ輝いてる！ こんな綺麗な景色ってないよ！！ ☆

「うわああ、すごくきれい♡」

「うふふ、この景色を見るために、毎年たくさんの人が、  
この富士山教会を訪れるのよね☆」

私は、みんなに別れを告げ、ロープウェイを降り、  
富士山教会をあとにした☆

☆ ☆ ☆

次の日曜日……、

「ああ、教会に行きたい！！  
ろ、ロープウェイ……」

私は、また、ロープウェイ乗り場に行った。

すると、ロープウェイはまだあり、  
おじさんもいた。

私は、乗り込んで、お祈りすることにした。

今日は、朝から、乗っているので、  
景色がよく見える。

キラキラと輝く町並みを見ながら、  
富士山教会へと、行くことにした。

1時間もすると、富士山教会についた。

私は、喜んで、行くと、みんながいた。

「ああ、あかねちゃん、おはよう♡  
今ね、大根が取れたのよ♡  
富士山大根♡  
調理してみんなで、食べましょ♡」

私は、そんな温かい教会が大好きだった☆

アーメン☆彡

あとがき

えっと、これは、夢で、見た、状況を、  
小説風に再現した、ものなんですね☆♡  
夢から、小説を作ると、オリジナリティが出ますよね♡  
教会って、温かい場所だけど、”異端”って言う  
場所だけ避けてれば、大丈夫な気がする。  
できれば、新改訳を使う教会に行って欲しいけど.....♡  
あなたも、お近くの教会に足を運んで見てね☆  
人生が180度変わることだって、あるんだから☆  
みんな、優しいし、大丈夫！ ☆彡  
あなたも、素敵な教会に行けますように♡

アーメン☆彡

2024年9月28日

林愛根

参考文献：新改訳2017

可愛いあいねブログ！ ＊瑠璃色の気持ち＊

<https://ameblo.jp/lapis-2019/>

☆愛根の音楽倉庫☆

<http://ainemusic.starfree.jp/>



1194431.jpg

---

夜の富士山

---

著 林愛根

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---